

「避難」とは？

6月2日から3日にかけて起きた豪雨は、全国各地で大きな被害をもたらしました。本市での1日の総雨量は、過去の237ミリを大幅に上回る341.5ミリ。土砂災害の危険が高まり、警戒レベル4の「避難指示」を発令しました。

「避難」というと「避難所へ行く」とか「思い浮かぶと思いますが、迫りくる災害から「難を避ける」ことが「避難」です。つまり、安全な場所にいる人は避難所へ行く必要はありません。

親族や知人の家に避難するのも1つの方法です。また、上階への移動や高層階にとどまるという方法もあります。急激な気象状況の変化により自宅の外へ出られない場合は、その時点で考えられる最も安全な場所へ直ちに避難するなど、状況に合わせて臨機応変に行動しましょう。



情報を収集しよう！

時には、1時間に100ミリを超えるような猛烈な雨が観測されることもあります。このような大雨の際には、警報や情報が発令されます。気象庁から「大雨特別警報（土砂災害）」、「土砂災害警戒情報」「記録的短時間大雨情報」が発表された場合には、警報の基準をはるかに超える災害が発生する恐れがあるということです。最大限の警戒をしてください。

本市では、気象庁の情報を元に避難情報を発表します。大雨が予想される際には、皆さんも気象庁の情報をチェックしましょう。

不確かな情報に惑わされず、正しい判断を！

災害が発生すると、様々な情報が飛び交います。SNSなどで個人が発信する情報には不確かなものもあります。惑わされることなく、正確な情報を収集しましょう。

情報はインターネットやテレビなどいろいろな方法で収集することができますが、その中でもおすすめの方法を紹介します。



デジタル防災ラジオ

危機管理課で1台3,000円で販売しています。

Yahoo! 防災速報

アプリで災害情報を入手できます。

登録方法

QRコードからダウンロード



安心ひろめーる

気象情報や防災無線から流れる情報などをメールで配信しています。

登録方法

QRコードから空メールを送信

